

伊勢・三河湾貧酸素情報 (H27-20号)

平成27年11月10日
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

平成27年11月4～6日に伊勢湾、三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しましたが、その結果は下記のとおりです。

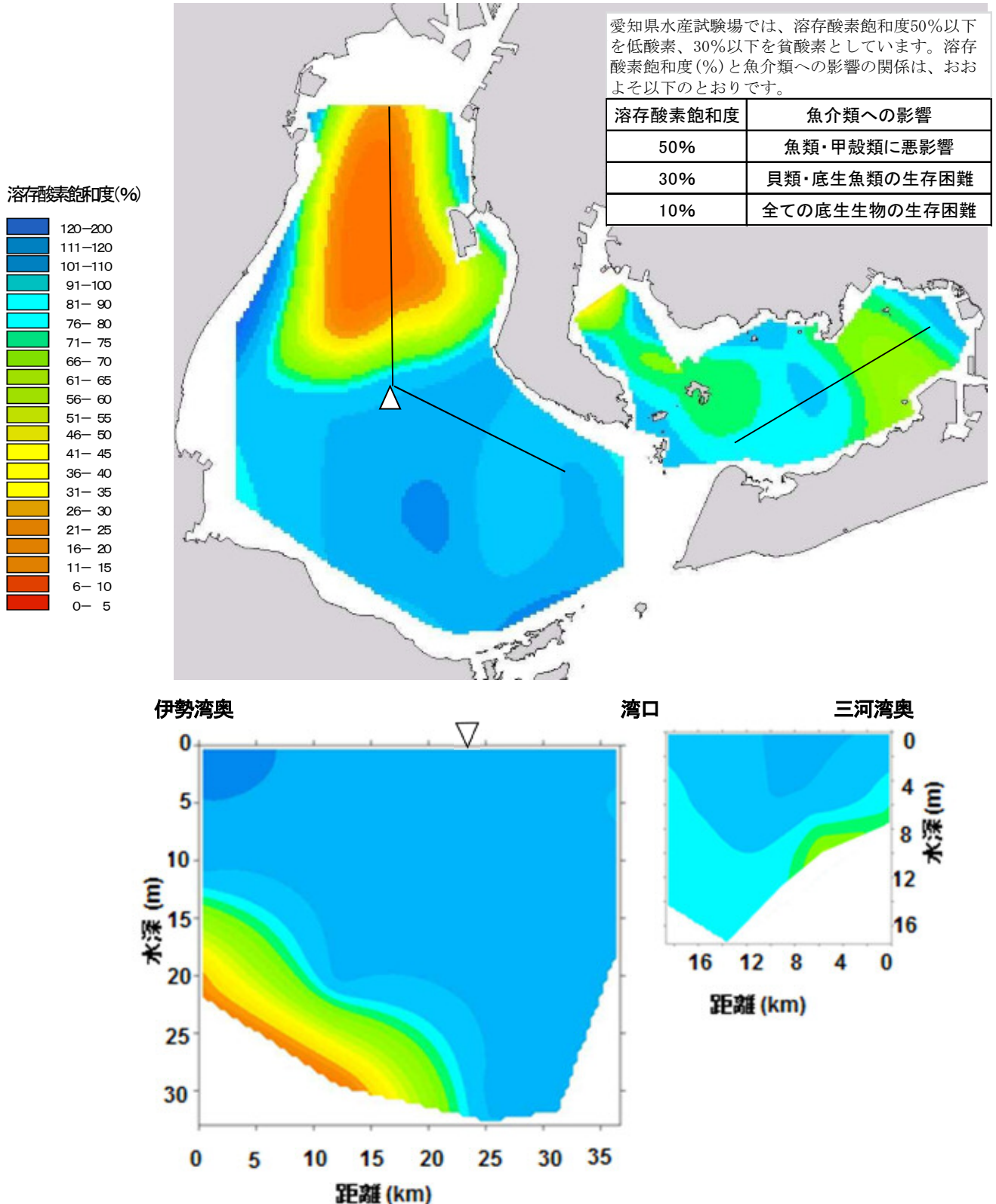


図1 伊勢湾 (11月4、6日)、三河湾 (11月5、6日) の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「へいわ」、三重県「あさま」)

伊勢湾

11月4、6日の調査結果を図1に示しました。前回調査（10月21、22日）では、湾西部で貧酸素水塊が確認されました。今回の調査では、湾奥部を中心に確認されましたが、貧酸素水塊の層は薄い状況でした。海水が上下混合しやすい時期となっており、今後は、貧酸素水塊は解消に向かうと考えられます。

	水温(°C)			塩分		
表層	18.9	～	20.0	27.2	～	32.5
底層	18.9	～	21.7	25.9	～	33.7

三河湾

11月5、6日の調査結果を図1に示しました。前回調査（10月20、21日）では知多湾及び渥美湾の一部海域で貧酸素水塊が確認されましたが、今回の調査では確認されませんでした。海水が上下混合しやすい時期となっており、今後は貧酸素水塊が形成される可能性は低いと考えられます。

	水温(°C)			塩分		
表層	16.8	～	20.0	28.0	～	31.6
底層	17.3	～	19.8	24.1	～	32.9

参 考

前回調査時の底層の溶存酸素飽和度

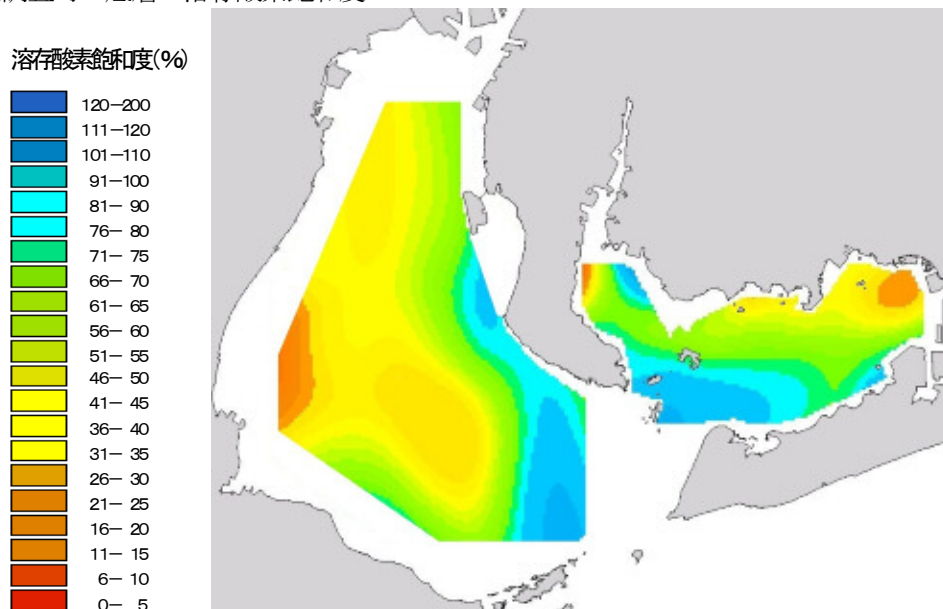


図2 平成27年10月21、22日（伊勢湾）、20、21日（三河湾）

○今号で今年度の貧酸素情報の提供を終了します。